

申請者名称	三重 一郎	
施設名称	みえおもてなしホテル	
施設住所	津市広明町13番地	
事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 旅館・ホテル営業	<input type="checkbox"/> 簡易宿所営業
客室数	客室数	25 室
許可番号	(許可年月日) 令和2年4月1日	
	(管轄保健所) 津保健所	
	(許可番号) 第12-3456-7890号	

※事業種別は、該当する方にチェックしてください。

客室数は、旅館業申請手続きで届け出ているものを記入してください。

事業の実施期間	令和 2年 7月 1日 ~ 令和 2年 9月30日
---------	---------------------------

※ 令和2年5月14日~令和4年1月31日までの間で設定してください。

事業を複数の細事業に分けて整理する場合、その中から最も早い年月日と最も遅い年月日を記入してください。

※ 事業の内容に応じて適宜、細事業に区分し、細事業ごとに続紙を使用してください。(例：細事業が3本であれば、続紙は3枚)

(区分の視点)

- ① 取組時期の違い (申請日以前の取組か、申請日以後の取組か、等)
- ② 補助率の違い (補助率10/10の取組か、補助率4/5の取組か)
- ③ 場面の違い (チェックイン・チェックアウト時か、食事の際か、入浴時か、等)
- ④ 対策の対象の違い (宿泊者の感染予防か、従業員の感染予防か、等)

※ 補助率10/10の取組と、補助率4/5の取組は、必ず細事業を分けてください。

	細事業の数 (本)	細事業の番号
補助率10/10の取組	2本	1、2
補助率4/5の取組	1本	3
合計 (細事業の総数)	3本	

細事業番号	1
事業の概要	宿泊者向けの感染防止対策を強化し、安全・安心な滞在環境を提供する。
事業の詳細 ※細事業集計表の続紙に掲げる項目(取得財産)との関係が分かるようにしてください。	<p>①フロントにサーモグラフィーを設置し、宿泊者の検温を行い、発熱の有無を確認する。</p> <p>②フロントで宿泊者同士が対人距離を確保できるよう、床に目印を設ける。</p> <p>③全ての客室にアルコール消毒液を設置し、宿泊客の手指消毒に活用してもらう。</p> <p>④夏場など窓の開放による換気が十分にできない場合に備え、空気清浄機(HEPA フィルタ付き)を客室に設置する。</p>
事業の実施期間	令和 2年 7月 1日～令和 2年 7月31日
ガイドライン等 (補助率 10/10 の取組の場合)	<p>① A (P 2) 現地での検温</p> <p>② A (P 3) 宿泊客同士の距離</p> <p>③ A (P 2) アルコール液を客室に設置</p> <p>④ A (P 2) 施設及び客室の換気</p>

※ 「ガイドライン等」の欄は、「感染症対策に資する物品の購入等に係る経費」(補助率 10/10)に該当する取組の場合に記載してください。

次のうち該当するもののアルファベットを記入のうえ、具体的に事業の基となる部分分かるよう、ページ数や項目(項番)も記入してください。

- A 宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン
- B ホテル業における新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン
- C 観光事業者版「みえ安心おもてなし施設認証基準(宿泊施設)」
- D 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた「三重県指針」

細事業番号	2
事業の概要	従業員の感染対策を徹底する。
事業の詳細 ※細事業集計表の 続紙に掲げる項 目(取得財産) との関係が分か るようにしてく ださい。	<p>①従業員用のマスク調達</p> <p>②従業員用のフェイスシールド調達</p> <p>③体調確認のための非接触式体温計</p> <p>④従業員同士の感染リスクを減らすため、従業員用にPCR検査キットを用意。</p>
事業の実施期間	令和 2年 8月 1日～令和 2年 8月31日
ガイドライン等 (補助率 10/10 の 取組の場合)	<p>①、② A(P2)マスクの着用 A(P5, 6, 7)従業員のマスク(適宜フェイスシールド)着用</p> <p>③、④ A(P1, 2)リスクに応じた対策、従業員の毎日の体温測定、健康チェック</p>

※ 「ガイドライン等」の欄は、「感染症対策に資する物品の購入等に係る経費」(補助率10/10)に該当する取組の場合に記載してください。

次のうち該当するもののアルファベットを記入のうえ、具体的に事業の基となる部分分かるよう、ページ数や項目(項番)も記入してください。

- A 宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン
- B ホテル業における新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン
- C 観光事業者版「みえ安心おもてなし施設認証基準(宿泊施設)」
- D 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた「三重県指針」

細事業番号	3
事業の概要	ワーケーション需要に応じ、ワーケーションスペースを整備する。
事業の詳細 ※細事業集計表の 続紙に掲げる項目 (取得財産) との関係が分かる ようにしてください。	①インターネット光回線の開設工事を行い、客室の Wi-Fi 環境を整備することで、客室内で高速インターネットの使用を可能にする。 ②テレワーク用執務机・椅子の設置することで、執務しやすい環境を用意する。
事業の実施期間	令和 2年 9月 1日～令和 2年 9月30日
ガイドライン等 (補助率 10/10 の 取組の場合)	

※ 「ガイドライン等」の欄は、「感染症対策に資する物品の購入等に係る経費」(補助率 10/10) に該当する取組の場合に記載してください。

次のうち該当するもののアルファベットを記入のうえ、具体的に事業の基となる部分分かるよう、ページ数や項目(項番)も記入してください。

- A 宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン
- B ホテル業における新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン
- C 観光事業者版「みえ安心おもてなし施設認証基準(宿泊施設)」
- D 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた「三重県指針」

申請者名	三重 一郎
施設名称	みえおもてなしホテル

(I)

①：事業種別、客室数に応じた補助対象経費の上限枠 (円) ※次ページ参照	感染症対策に資する物品の購入等に係る経費 (補助率 10 / 10)	前向き投資に要する経費 (補助率 4 / 5)	補助対象事業費の合計
	②：補助対象事業費	③：補助対象事業費	④：②+③ (円)
4,000,000	1,475,000	550,000	2,025,000

※(II)か(III)のどちらかに
進んでください。

①≥④の場合→(II)

①<④の場合→(III)

(II)④が①の範囲内の場合

※②の金額をそのまま⑤に、③の金額の 4 / 5 を⑥に記入してください。

申請額計算	⑤：補助率計算後 (円) (補助率 10 / 10)	⑥：補助率計算後 (円) (補助率 4 / 5)	⑦：⑤+⑥ (円)
	1,475,000	440,000	1,915,000

※⑦の金額の千円未満を切り捨てた金額が、⑧交付申請額となります。

⑧：交付申請額 (円)

1,915,000

(III)④が①を上回っている場合

※まず、上回っている金額を、③から引いて、③の残りを⑩に記入してください。

(③から引ききれない場合は、②からも引いてください。)

次に、②の金額を、⑨に記入してください。

※記入後、⑪が①の範囲内に収まっているか確認してください。

上限枠内補助対象事業費	⑨：②から記入 (円)	⑩：③から記入 (円) ③ - (④ - ①)	⑪：⑨+⑩ (円)

※⑨の金額をそのまま⑫に、⑩の金額の 4 / 5 を⑬に記入してください。

申請額計算	⑫：補助率計算後 (円) (補助率 10 / 10)	⑬：補助率計算後 (円) (補助率 4 / 5)	⑭：⑫+⑬ (円)

※⑭の金額の千円未満を切り捨てた金額が、⑮交付申請額となります。

⑮：交付申請額 (円)

次ページの収支計算書も必ず記入してください。

(次ページの補助対象経費の上限枠の表については、①の参考にしてください。)

※事業種別、客室数に応じて、上限枠を①に記入してください。

【参考】補助対象経費の上限枠		
事業種別	客室数	上限枠（円）
簡易宿所	—	1,000,000
旅館 ・ ホテル	1～9	1,000,000
	10～19	2,000,000
	20～29	4,000,000
	30～39	6,000,000
	40～49	8,000,000
	50～	10,000,000

(収支計算書)

1 収入

項目	予算額（円）	備考
県内宿泊事業者感染防止対策等支援補助金	1,915,000	⑧又は⑮を記載してください。
他の補助金等	500,000	
自己資金・借入金	110,000	
合計	2,525,000	合計金額を記載してください。

2 支出

項目	予算額（円）	備考
感染症対策に資する物品の購入等に関する経費	1,475,000	②を記載してください。
感染症対策に資する物品の購入等に関する経費		補助対象外の分を記載してください。
前向き投資に要する経費	550,000	③を記載してください。
前向き投資に要する経費	500,000	補助対象外の分を記載してください。
合計	2,525,000	合計金額を記載してください。

(様式第1号の3)

細事業集計表

※細事業番号は、事業計画書（続紙）と一致させてください。

※事業の概要は、事業計画書（続紙）の一部または全部を記載してください。
(一部のみ記載の場合、「～等」、「～その他」などと記載してください。)

1 感染症対策に資する物品の購入等に係る経費（補助率10/10）		
細事業番号	補助対象事業費（円）	事業の概要
1	1,385,000	宿泊者向け感染防止対策の強化等
2	90,000	従業員向け感染防止対策の強化等
合計	1,475,000	

合計の金額について、（様式第1号の3）補助金申請額計算書の②欄に転記してください。

2 前向き投資に要する経費（補助率4/5）		
細事業番号	補助対象事業費（円）	事業の概要
3	550,000	ワーケーションスペースの整備
合計	550,000	

合計の金額について、（様式第1号の3）補助金申請額計算書の③欄に転記してください。

(様式第1号の3)

細事業集計表 (続紙)

記載例

※細事業ごとに作成してください。

細事業番号	3
-------	---

※補助対象外の消費税は予め除いて記入してください。

	①：項目 (取得財産)	②：規格等	③：積算	④：事業費 (円)
経 費 区 分	Wi-Fi環境整備工事	別添設計書のとおり	別添設計書のとおり	300,000
	テレワーク用執務机・椅子	別添カタログのとおり	30,000円×25	750,000
		⑤：合計	1,050,000	
		⑥：補助対象外	500,000	

①： 規格、単価等に応じて項目 (取得財産) を分けてください。

②： 規格等は、単価又は事業費が1万円以上の場合、仕様書やカタログ、ホームページ等を添付し、「別添~のとおり」としてください。

③： 積算は、単価と数量などの積算を記入してください。工事 (施設改修含む) や委託など積算が複雑なものについては、設計書等を添付し、「別添~のとおり」としてください。

⑥： ⑤に含まれる補助対象外経費があれば記入してください。(補助対象外経費) 使用ポイント、値引き等、他の補助金等 (名称を⑧に記入)

※除外すべきものがなければ「0」と記入してください。

⑦：⑤-⑥ 補助対象事業費

550,000

⑧除外すべき補助金等の名称 (該当あれば記入)

〇〇〇補助金

※細事業番号、⑦の金額をそれぞれ、(様式第1号の3) 細事業集計表の細事業番号、補助対象事業費の欄に転記してください。